

# 令和3年度 福祉ビジョン21世紀セミナー

ウィズコロナ時代の社会福祉 ～連携・協働の場の創造に向けて～

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るうようになってから1年半以上が経過しています。コロナ禍のなか、生活に困窮する人びとが増え、社会的つながりや参加の機会が減少するなど新たな地域生活課題が表出しており、こうした課題の解決に向け、福祉関係者への期待は高まっています。

本会では2020年2月に「全社協 福祉ビジョン2020」（以下：「福祉ビジョン2020」）を策定し、2030年に向け、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、社会福祉協議会、社会福祉法人関係者とともに連携・協働しながら取り組みを進めることとしています。

本セミナーでは「福祉ビジョン2020」の具体化に向けた各施設種別協議会の行動方針策定の実践を報告するとともに、ウィズコロナ時代における、これからの社会福祉のあり方、福祉関係者に求められる取り組みについて考察します。

なお、今年度の開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑み、期間限定の動画配信による開催とします。

- 1. 主催** 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
- 2. 動画配信期間** 令和3年11月1日（月）～ 11月30日（火）
- 3. 動画配信概要(予定)**
  - ・セミナー資料（冊子）は参加申し込みいただいた方に対し、10月29日（金）までに郵送にて1部送付いたします。
  - ・動画視聴 URL およびパスワードは10月29日（金）までにメールにて送付いたします。
- 4. 対象**
  - ① 社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
  - ② 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員
  - ③ 社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
  - ④ 都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員
- 5. ●加費** 10,000円（1名につき）
- 6. 申込受付期間** 令和3年9月3日（金）～10月15日（金）

## 7. 配償内容

| 時間     | 内容   |
|--------|--|
| 約 60 分 | <p><b>実践報告・総括講義</b></p> <p>「『全社協 福祉ビジョン2020』とこれからの社会保障」</p> <p><b>【実践報告】</b></p> <p>全国社会就労センター協議会 副会長 松村 浩 氏<br/>           全国乳児福祉協議会 副会長 横川 哲 氏<br/>           全国社会福祉法人経営者協議会 副会長 谷村 誠 氏</p> <p>福祉組織・関係者が主体的に取り組んでいくための羅針盤として令和2年に策定された「福祉ビジョン2020」。「福祉ビジョン2020」では、その具体化にあたって、組織ごとに行動方針を策定し、取り組むことを呼びかけ、各種別協議会で「行動方針」の策定が進んでいる。</p> <p>2030年に向けて、各種別協議会で「福祉ビジョン2020」をもとにどのような議論を経て行動方針を策定してきたのか、そして、策定を通じて何がみえてきたのか、その取り組みについて実践をご報告いただく。</p> <p><b>【総括講義】</b></p> <p>慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平 氏</p> <p>急速な少子高齢化社会の進行に加え、コロナ禍の影響により社会・生活様式が大きく変容しているなか、これからの日本の社会保障制度のあり方はどうあるべきか。</p> <p>種別協議会による「福祉ビジョン2020」行動方針策定の取り組みに関する報告をふまえて、「福祉ビジョン2020」でめざしたものと今後の日本の社会保障の展望についてご講演いただく。</p> |
| 約 30 分 | <p><b>講演1</b></p> <p>「コロナ禍における女性への影響<br/>           —コロナ下の雇用・女性支援プロジェクトチームを通して—」</p> <p>東京大学 副学長 白波瀬 佐和子 氏<br/>           (内閣府「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」座長)</p> <p>コロナ禍において、女性を取り巻く状況は失業等による経済的困窮、DVや性暴力・性犯罪の増加等、課題が増加し顕在化した。内閣府は「コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会」において、コロナ下における女性への緊急対応等について検討を行い、令和3年4月に報告を公表した。</p> <p>本研究会での議論の内容等をふまえ、コロナ禍が女性にどのような影響を及ぼしたのか、とくにひとり親世帯等に対する影響について概説いただくとともに、社会福祉関係者に期待することについてご講演いただく。</p>  |
| 約 30 分 | <p><b>講演2</b></p> <p>「ウィズコロナ時代の地域福祉実践」</p> <p>日本福祉大学 教授 原田 正樹 氏</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会経済状況の変化などにより、解雇や離職、収入の減少等による生活困窮者の急増、社会的つながりや参加の機会の減少など、地域社会や人びとの生活の様相は大きく変容した。また、コロナ禍に伴うさまざまな状況の変化は、既存の社会保</p>   |

障制度のもとでは対処が難しい新たな福祉的課題を浮き彫りにした。

その一方、各地に目を向けると、「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」など、これらの地域課題に対応するべく、地域のさまざまな関係者の努力と創意工夫により、連携・協働による新たな実践が生まれている。

地域で人びとの生活を守り、豊かな地域社会づくりを進めていくためには、今後どのような地域福祉実践が求められるのか。現状と課題を振り返り、新たな取り組みをふまえつつ、今後、社会福祉協議会および社会福祉関係者にはどのような取り組みが求められるのか、ご講演いただく。

## 10. 申込み・参加費支払方法

- (1) 参加申込みは、下記インターネットサイト上よりご登録ください。
- (2) 参加申込方法・参加費支払方法の詳細は、下記インターネットサイト上に記載がございますので、ご確認ください。

<http://www.mwt-mice.com/events/fukushi211101>

## 11. 申込後の参加費の取扱い

参加費入金後の欠席連絡（参加キャンセル）については、参加費の返金はいたしません。資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

## 12. 個人情報の取り扱いについて

- ・本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております (<http://www.shakyo.or.jp/>)。
- ・参加申込受付フォームに記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。

## 13. 申込・問い合わせ先

### 【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部（担当：内田、中隈）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL:03-3581-7889 FAX:03-3580-5721 E-mail:[z-seisaku@shakyo.or.jp](mailto:z-seisaku@shakyo.or.jp)

### 【参加申込、振込等】

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

TEL : 03-3595-1121

受付時間 平日 9:30～17:30

担当：下枝、野口

### 【動画視聴等】

株式会社デザインスタジオ ドアーズ

TEL : 03-5358-6677

受付時間 平日 10:00～17:00

担当：能見、加藤